

利用規約

この利用規約（以下「本利用規約」といいます。）は、パナソニックホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）が提供するアプリ「光 ID」（以下「本アプリ」といいます。）の利用に関する条件を定めるものです。本利用規約は、本アプリを利用する全ての方（以下「利用者」といいます。）に適用されます。本アプリをご利用になる前に、本利用規約の内容をよくお読みください。本利用規約に同意されない場合は、本アプリを利用することはできません。

第1条 （目的）

1. 本利用規約は、本アプリの利用に関する条件及び当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的としています。
2. 利用者は、本アプリを利用するにあたり、本利用規約を遵守するものとします。
3. 利用者は、本アプリの通常想定される利用目的の範囲内で、本利用規約に従って本アプリを利用することができます。
4. 利用者は、本アプリを自己の端末にダウンロードし、本アプリを利用することにより、本利用規約を遵守することに同意したものとみなします。

第2条 （定義）

本利用規約において使用する以下の用語は、以下に定める意味を有するものとします。

- (1) 「コンテンツ」とは、利用者が本アプリ又は当社サイト上でアクセスすることができる一切の情報（文章、画像、動画、音声その他のデータを含みますが、これらに限られません。）をいいます。
- (2) 「知的財産権」とは、特許権、実用新案権、商標権、意匠権、著作権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含む。）をいいます。
- (3) 「反社会的勢力等」とは、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者をいいます。
- (4) 「法令等」とは、法律、政令、省令、通達、規則、条例、裁判所の判決、決定、命令又は強制力のある行政処分、ガイドラインその他の規制の総称をいいます。

第3条 （禁止事項）

利用者は、本アプリの利用に関して、自己又は第三者をして、以下の各号の行為を行わないものとします。

- (1) 本利用規約に違反する行為

- (2) 法令等に違反する行為
- (3) 犯罪行為又は犯罪を助長する行為
- (4) 当社又は第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (5) 公序良俗に反する行為
- (6) 反社会的勢力等に対する利益供与その他反社会的勢力等に関与する行為
- (7) 当社又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
- (8) 当社又は第三者を誹謗中傷する行為
- (9) 本利用規約で明示的に認められる場合又は別途当社が認める場合を除き、本アプリを通じて入手した情報を、複製、販売、出版その他利用する行為
- (10) 本利用規約において明示的に認められる場合又は別途当社が認める場合を除き、第三者に利益を与える目的で利用する行為
- (11) 本アプリの一部を複製、頒布又は不正に開示する行為
- (12) 本アプリに関連するプログラムを変更、削除、逆コンパイル、逆アセンブル又はリバースエンジニアリングする行為
- (13) 本アプリの運営を妨害する行為
- (14) 当社の信用を毀損し又はそのおそれのある行為
- (15) 当社又は第三者に損害等を与える行為
- (16) その他当社が不相当と認める場合

第4条 (非保証)

1. 本アプリを利用するために必要な機器、通信回線その他の利用環境は、利用者が自らの責任と費用負担で用意するものとします。
2. 当社は、本アプリが、利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・価値・正確性・有用性・完全性・安全性を有すること、利用者の端末に対応すること及び不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。ただし、本アプリにセキュリティ上の欠陥、エラー、バグその他の不具合が存在する場合、当社は実務上可能な限りこれを修正するよう努めるものとします。
3. 当社は、利用者が本アプリを通じて撮影したデータが消失、消滅、変化等しないことについて保証を行うものではありません。利用者は、自己の責任において、データの管理をし、適宜バックアップ等を行いながら本アプリを利用するものとします。
4. 利用者は、本アプリの利用に関連して第三者との間で生じた取引、連絡、紛争等については、自己の費用負担と責任において対応及び解決するものとします。

第5条 (知的財産権等)

1. 本アプリに関する知的財産権は全て当社又は当社に使用を許諾する正当な権利者（以下本条において「当社等」といいます。）に帰属しており、本アプリの利用の許諾は、利用者に対して本アプリの利用を超える当社等の知的財産権の利用許諾を意味するものではありません。
2. 本利用規約に明示的に規定されている場合を除き、本アプリ及び本利用規約に関連して当社が利用者に提供した文章、画像、映像、音声、プログラム等一切のコンテンツに関する知的財産権その他一切の権利及び権限は、当社等に帰属します。

第6条 （本アプリの停止）

1. 当社は以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することにより、本アプリの全部又は一部の提供を停止できるものとします。
 - (1) 本アプリに関わるハードウェア、ソフトウェア、通信機器その他関連する機器若しくはシステムの点検又は保守作業を定期的に又は緊急に行う場合
 - (2) コンピューター若しくは通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング、その他予期せぬ要因により本アプリの提供が困難となった場合
 - (3) 本アプリに関するセキュリティ上の問題が生じた場合
 - (4) 天災地変、戦争、戦争のおそれ、封鎖、通商停止、革命、暴動、伝染病若しくはその他の疫病、物資若しくは施設の破壊若しくは損傷、火災、台風、地震、洪水、その他当社の支配を超える事由
 - (5) 法令等又はこれらに基づく措置により本アプリの運営が困難となった場合
 - (6) その他前各号に準じる事由により当社が必要と判断した場合
2. 前項により当社が行った措置によって生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7条 （本アプリの変更・追加・終了）

1. 当社は、当社の都合により、本アプリの内容の変更又は追加ができるものとします。
2. 前項により当社が行った措置によって生じた損害について、一切の責任を負いません。

第8条 （損害賠償）

1. 利用者による本利用規約に違反する行為又は本アプリに関連して利用者の責めに帰すべき事由により当社又は第三者に損害が生じたときは、利用者はその一切の損害につき賠償する義務を負うものとします。
2. 当社は、本アプリ又は本利用規約に関連して利用者に生じた損害につき、当社の故意又は重過失に基づく場合を除き、一切の責任を負いません。

第9条 （反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、自ら又はその役員（取締役、執行役、執行役員、監査役又はこれらに準ずる者をいう。）若しくは従業員において、反社会的勢力等に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを確約し、これを保証するものとします。
 - (1) 反社会的勢力等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2) 反社会的勢力等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4) 反社会的勢力等に対して暴力団員等であることを知りながら資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約し、これを保証します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 当社は、利用者が本条に違反した場合には、催告その他の手続きを要しないで、ただちに利用者による本アプリの利用を停止することができるものとします。
4. 当社は、本条に基づく解除により利用者に損害が生じた場合であっても、当該損害の賠償義務を負いません。また、当該解除に起因して当社に生じた損害につき、利用者に対し損害賠償請求することができるものとします。

第10条 （本利用規約の変更）

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、本利用規約を変更することができるものとします。
 - (1) 本利用規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本利用規約の変更が、本アプリの利用目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものであるとき
2. 前項の場合、当社は、変更後の本利用規約の効力発生日の前日までに、本利用規約を変更する旨及び変更後の本利用規約の内容とその効力発生日を、当社が適切と判断する方

法（当社サイト・本アプリ内への掲示又は利用者に電子メールを送信する方法等）により通知します。

3. 本利用規約の変更に同意しない利用者は、前項に定める変更の効力発生日の前日まで、本アプリの利用を停止するものとします。効力発生日以後も本アプリの利用を継続した場合には、当該変更に同意したものとみなします。
4. 第1項に定める他、当社は、利用者の同意を得ることにより本利用規約を変更することができるものとします。
5. 当社は、本条に基づいた本利用規約の変更により利用者に損害が生じたとしても、一切の責任を負いません。

第11条 （協議）

本利用規約の解釈に疑義が生じた場合、または本利用規約に定めのない事項については、当社と利用者は、誠意をもって協議の上これを解決するものとします。

第12条 （準拠法及び管轄）

1. 本利用規約は、日本法を準拠法として、日本法に従い解釈されるものとします。
2. 本利用規約に関する紛争については、訴額に応じ大阪地方裁判所又は大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。なお、調停を行う場合についても同様とします。